

令和6年度 総合防災訓練 環境整備班による

「浸水歩行体験(昼・夜間)」「防災ピクトグラム紹介」(寄宿舍No.5)

先日、総合防災訓練について「女川ごよみ」をアップしましたが、より詳しい内容をこれから数回に渡ってご紹介します。

夜間の見えづらい環境を想定し、室内を暗くして障害物や起伏のある悪路を歩きました。足下の危険を知るためには、“懐中電灯”や“杖”があると非常に有効であることを知りました。浸水時の歩行では、アプリで水面の映像を見ながら、たくさんのペットボトルの中を掻き分けて歩き、思うように前進できない感覚をリアルに体験しました。

防災ピクトグラム紹介では、東日本大震災以降、あらゆる地域で目にすることが増えました。あらためて、表示の種類や意味などについて知識を高めました。



